


氏名	フリーマン 美智子 (英文表記) Michiko Freeman			
所属/職名	情報ビジネスコース特任教授、留学生支援担当	生年		
専門分野	ビジネス英語、英語検定試験/TOEIC、日本語検定試験	学位	経営学修士、教育学修士	
研究テーマ	介護対応会話: 日本語・英語両方向 留学生が必要とする方言: 日本語・英語両方向 介護福祉士に必要な基礎知識用語: 日本語・英語両方向			
教育実績	(教育理念・目標) ①英語能力の向上、②国際理解教育、③国際人育成、④留学生支援、⑤地域との連携。 長い間、日本を外国から見えてきており、米国やヨーロッパの良いところ、悪いところを肌で感じ生活をしてきた。その経験を出来るだけ学生に伝え、日本の良いところは存続させ、国際的な考え方の良いところは受け入れるような国際人の育成を目標とする。そして、留学生の支援、日本語能力検定試験 I 級が合格できる対策を立て、それを実行し、学生が成果を挙げられるようにする。さらに、地域との連携にも励む。			
	担当科目	概要(成果と到達度目標も記載)		
	ビジネス英語	IT時代に対応した、企業が求めている英語を学び、ビジネス英語検定試験の合格を目指す。		
	英語検定試験/TOEIC	国際語である英語を自分の目標とする級/レベルに合わせて学び、検定試験の合格/レベルを高める。		
	日本語検定試験	留学生が日本語能力検定試験1級を目標として、合格するするための試験対策を行う。		
研究業績	『アメリカホームステイ成功への秘訣』(共著、ISES JAPAN、2000年)			
	「ビジネス英語教授法の日米比較」(単著、『研究年報』日本商業英語学会 57号、1998年)			
	「国際ビジネス・コミュニケーションの基礎英語」(単著、『研究年報』日本商業英語学会、58号、1999年)			
	「明日の電力を考える ～福井県嶺南地域と関西地域の比較～」(単著、『敦賀論叢』第18号、2003年)			
	「三世代女性の家族と子についての価値観」(単著、『敦賀論叢』第19号、2004年)			
講演実績	「国際社会に生きる次世代の教育」(酒井地区校長会、いきいきプラザ霞の郷、2006年)			
	「家庭教育と家族の絆について ～日米比較～」(東浦婦人会、敦賀市東浦公民館、2006年)			
	「家庭教育の役割と家庭関係について ～日米比較～」(敦賀市立角鹿中学校保護者、角鹿中学校、2006年)			
	「世界から見た日本 ～国際人になろう!～」(敦賀市立松原小学校 6学年生徒、松原小学校、2007年)			
	「外国から見た日本人の老後 ～これでよいのか?～」(老人クラブ連合会、松原公民館、2008年)			
社外的活動	敦賀市訪問看護ステーション運営委員会委員			
	敦賀国際交流「はぎの会」アドバイザー			